



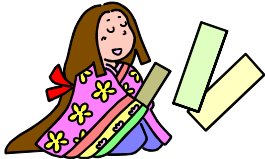
今年度の調査で実施された教科は、国語と数学の2教科でした。結果を分析し以下のように考察しました。

国語

	A問題		B問題	
	県	国	県	国
全体	●	◎	◎	◎
話す聞く	○	◎	出題なし	
書く	○	◎	◎	◎
読む	◎	◎	◎	◎
言語	○	◎	出題なし	

(表の見方)
A問題…知識に関する問題
B問題…活用に関する問題

県や全国と比較し、本校の平均正答率が
◎…高い(2%≦◎)
●…少し高い(1%≦●<2%)
○…ほぼ同じ(-1%<○<1%)
△…少し低い(-2%<△≦-1%)
×…低い(×≦-2%)

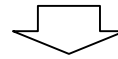


○よかったところ

- 無解答率が低く、国語に対する学習意欲の高さが伺えます。(A・B問題)
- 文章の読み取り問題の正答率が高く、登場人物の言動の意味をとらえて正確に内容を理解することができます。(A・B問題)
- 目的に応じて、資料を効果的に活用して話すことができます。(A問題)
- 本や文章から必要な情報を読み取り、根拠を明確にして書くことが身についています。(B問題)

△課題となるところ

- 漢字の読みは概ねできていますが、書きが一部できていないところがあります。(A問題)
- 文法の問題で、文の成分の照応などが苦手です。(A問題)



◇これからの取り組み

- 「話す・聞く」「読む」「書く」活動については、今後も授業の中で引き続き力を入れて指導していきます。
- 漢字については、週1回の漢字テストを継続することで定着を図ります。
- 文法については、重要なポイントを各学年で繰り返し学習し、小テストで理解度を評価しながら、わかるまで指導します。

数学

	A問題		B問題	
	県	国	県	国
全体	●	◎	◎	◎
数と式	◎	◎	◎	◎
図形	●	◎	○	◎
関数	○	◎	◎	◎
資料の活用	○	◎	○	◎

(表の見方)
A問題…知識に関する問題
B問題…活用に関する問題

県や全国と比較し、本校の平均正答率が
◎…高い(2%≦◎)
●…少し高い(1%≦●<2%)
○…ほぼ同じ(-1%<○<1%)
△…少し低い(-2%<△≦-1%)
×…低い(×≦-2%)

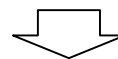


○よかったところ

- 無解答率が低く、数学に対する学習意欲の高さが伺えます。(A・B問題)
- 「数と式」や「図形」についての基本的な知識や技能が、よく身についています。(A問題)
- 表から数量の変化や対応の特徴を関数的に捉えることができ、よくできています。(B問題)
- 与えられた条件から必要な情報を適切に捉え、処理することができます。(B問題)

△課題となるところ

- コンパスを使っの作図や図形の公式などの基になる考え方の理解度が低いです。(A問題)
- 出した答えの理由を説明したり、筋道を立てて証明したりすることが苦手です。(B問題)



◇これからの取り組み

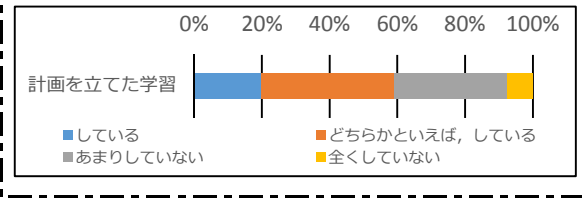
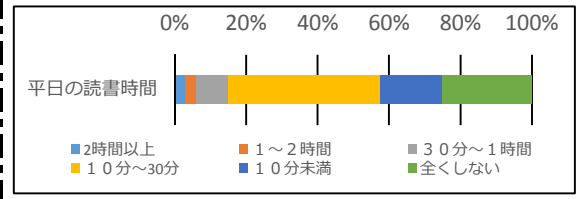
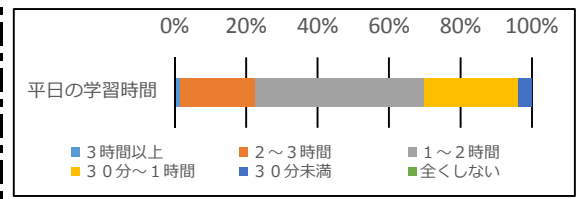
- 計算テストへの取り組みが、基本的技能の定着と学習意欲の喚起に成果をあげているので、継続して実施していきます。
- 振り返って考えたり順序立てて説明したりする力を伸ばすために、班で話し合ったり発表したりする機会を増やしていきます。
- 知識・理解の更なる定着のために、操作や実験などの体験を通じた学習を増やしていきます。

【生活質問紙より】

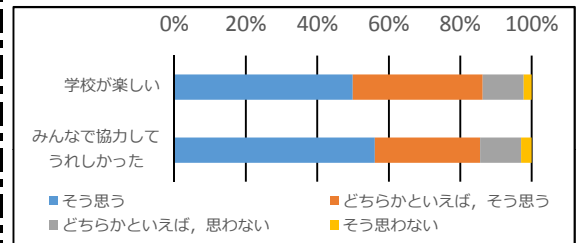
生活質問紙からわかる坂中生の様子を紹介します。ご家庭でお子さんとの話題にしてください。



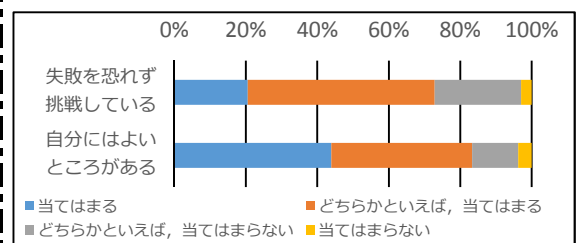
学習の時間等



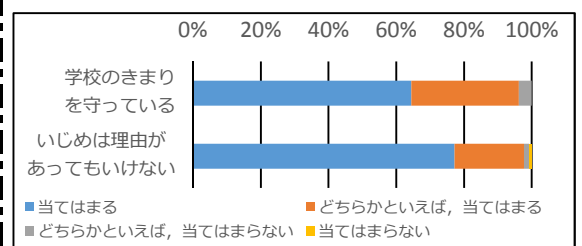
学校生活等



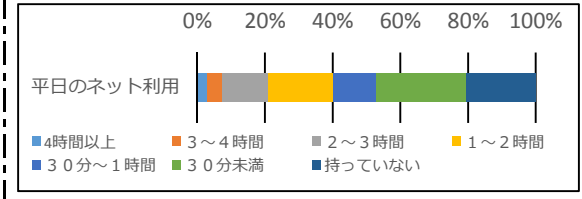
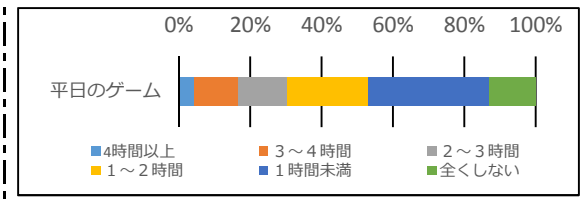
自尊意識



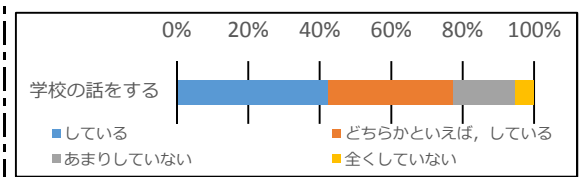
規範意識



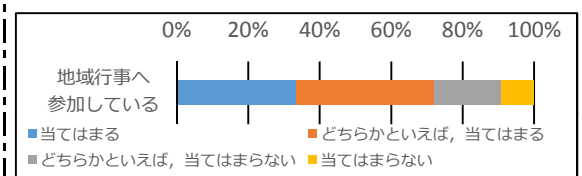
基本的生活習慣



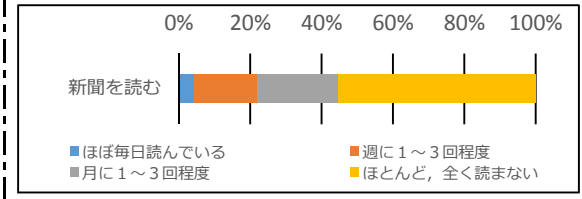
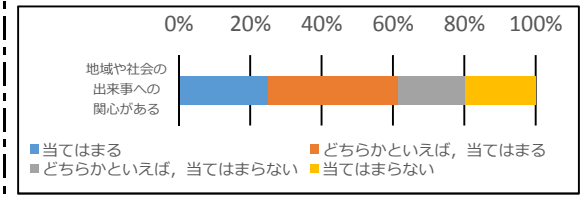
家庭でのコミュニケーション等



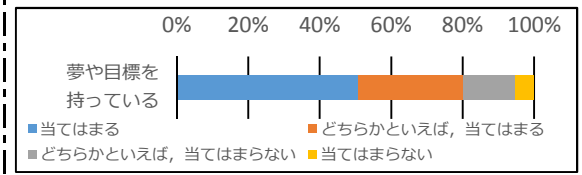
地域との関わり



社会に対する興味・関心



将来に関する意識



○よかったところ

- 家庭学習が習慣化されており、平日に勉強を全くしない生徒はいません。
- 自分で計画を立てて学習している生徒の割合がとても高いです。(59%, 全国48%)
- 平日のメールやネットの利用が、30分以下の生徒が多いです。(47%, 不所持21%含む)
- 自尊意識が高く、自分の長所を見つけています。(83%, 全国69%)
- 規範意識が高く、絶対にいじめを許さない姿勢があります。(98%, 全国94%)
- 地域の行事に多く参加しています。(72%, 全国45%)

△課題となること

- 平日に2時間以上家庭学習をする生徒の割合が少ないです。(23%, 全国34%)
- 平日に2時間以上ゲームをする生徒(30%)、メールやネットをする生徒(21%)がいます。
- 平日の読書時間が少ないです。(30分以上 15%, 全国28%)

*上記の数字は、「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」を合わせ、整数値で表しています。

◇調査からわかる坂中生

何事にも真面目に取り組む姿勢があり、学校の内外で活躍しているようです。そのことが、自分への自信に繋がっているのではないのでしょうか。
一方、ゲームやメールに多くの時間を費やしている人が多いです。少し時間を割いて、読書をしたり新聞を読んだりすると、視野が広がり成長に役立つでしょう。

